

## オンライン型電子納品システム(My City Construction) 本運用開始!

**近**年、国土交通省における「i-Construction」などの施策が本格的に始まったことを背景に、地方自治体などの公共工事の現場において、点群データ等の三次元データがより一層取得されるようになりました。一方、これらのデータが格納された電子納品成果の利活用は、未だに進んでいない状況です。そこで本システムは、効率的な納品と成果品の利活用促進を支援するため、オンライン型電子納品システム(以下、MCC)を構築し、2020年度より本運用を開始しています。初期費用不要で、自治体で採用しやすい仕組みとなっています。

### 主な特徴

- #### 1 電子納品成果をブラウザ上からアップロードすることで納品が可能

**【オンライン納品の機能】**

ブラウザ上でMCCにログインし、ドラッグ&ドロップで納品物をアップロードすることができます。  
**「差し替え等の手間が省ける!」「電子媒体作成にかかるコストが削減できる!」「操作が簡単!」**等、大好評いただいています。
- #### 2 成果品の保管管理システムとしても利用可能

**【オンライン保管管理の機能】**

アップロードした成果品は、**10年間MCCに保管**します。  
 受注者および発注者機能は、自身の電子納品成果品をいつでも検索・ダウンロードできます。
- #### 3 電子納品成果品をすぐにオープンデータ化可能

**【オープンデータの機能】**

電子納品成果品は、受発注者が合意の上で公開設定することで(成果物の一部指定も可能)、オープンデータとしてMCC上に公開できます。**点群データなどのデータを納品と同時に公開**でき、多くの方に利用されています。MCCは、国土交通省が進めている**「国土交通データプラットフォーム」とも連携**し、データ利活用の促進を図っています。

### サービス概要

#### □ トップページ・ログイン画面 □

~Website & Login~



#### □ システムの基本的な仕組み □

~Basic Function~



連絡先は工事データ登録時の確認者情報

- ①サービスはWebサイト上から利用します。(https://mcityconstruction.jp/)
- ②成果物の登録から発注者への承認依頼まで全てオンライン上で実施できます。  
(成果品の差し替えについても、再申請で容易にできます)
- ③費用は、1件の登録につき11,000円(税込)です。(受注者に請求)。  
※2021年度については、本運用1年目を無償とするキャンペーン実施中。

## ご利用イメージ

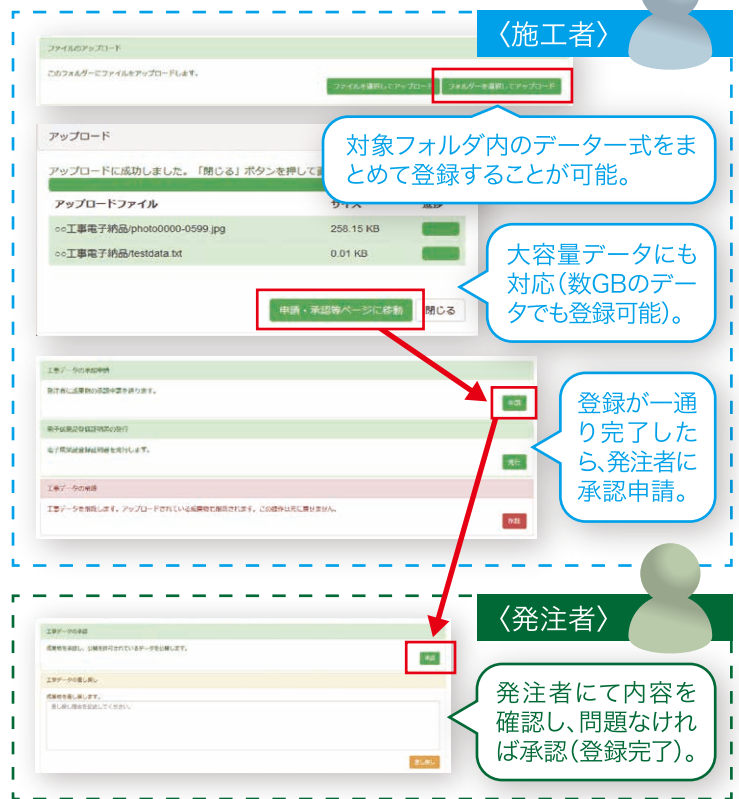
### 工事・業務の基本情報登録



#### データ登録時の必須項目 一部抜粋

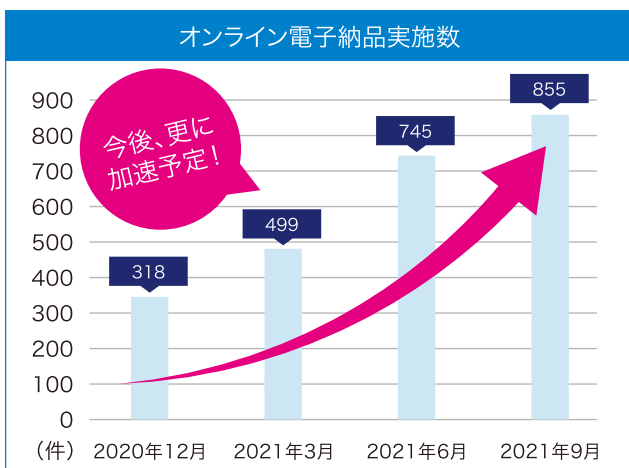
- 工事種別 ● 業務/工事名称 ● 工期開始日/終了日
- 住所情報 ● 場所情報(緯度経度情報)等

### 成果品の登録



## 現在の導入状況・今後の機能改良予定

### 本運用開始後の展開状況



↑運用開始後、登録件数は増加中  
 ※R3年10月時点で244企業、12自治体が利用(試行含む)  
 ※静岡県は本運用2年目

### 国土交通データプラットフォームとのデータ連携強化



### 今後の予定

- ✓ 利用自治体を順次拡大中。ご興味のある自治体はまずは試行(無償)としてMCCを体験できます。
- ✓ MCCは、利用者のニーズを踏まえ、機能改善を継続的に図っています。納品成果と施設DBとの連携など、利活用促進策も検討しています。

